

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>	フランス語 I B (演習) 再履修クラス F1261 Primary French B Re-take class				担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 LAFITTE, Raphael			
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語及びフランス語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	火5		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
再履修者を対象とする授業で、五つのコミュニケーションの技能(読解、聴解、記述、口述とやり取り)をバランス良く磨きつつ、基本的なフランス語能力を身に付けることを目的とする。また言葉の背後にあるフランス文化についても学ぶ。									
【到達目標】									
1 - フランス語での基本的な日常会話ができるようになり、状況に応じて自分の希望や意見を簡単に述べられるようになること。 2 - 日常的な文章を読んで理解し、簡単なメールのやり取りができるようになること。 3 - フランス語の発音に少しずつ慣れるようになり、文字と音のつながりを認識しつつ、相手が理解するような朗読ができるようになること。 4 - 基本的な文法と語彙をある程度の正確さで使えるようになること。 5 - 外国語の勉強にあたって書くまた話す時の滑らかさを可能にするいくつかのストラテジーが使えるようになること。									
【授業計画と内容】									
ペアワークを中心にした会話の練習また簡単なメールの書き方の練習を教室で行ない、日常生活で使われる基本的なレベルの口頭・筆記フランス語コミュニケーション能力を身につける。また次のようなテーマについて、各1-2回の授業で取り上げる。 1．自己紹介・他己紹介・自分の習慣 2．先週末の出来事 3．前の週末に行った場所 4．お出かけの誘い 5．交通手段の案内 6．近い未来の予定 7．観光のアドバイス(2) プロジェクト(学期の復習として) 期末試験 フィードバック									
【履修要件】									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
フランス語 I B (演習) 再履修クラス F1261(2)へ続く									

フランス語 I B (演習) 再履修クラス F1261(2)

**【成績評価の方法・観点】**

授業中に行なう口頭表現の小テスト(ロールプレイ)また筆記の課題(50%)と期末試験(40%)と授業への参加度(10%)によって評価する。授業中で四つの評価課題を行なう予定である。日常的なフランス語の運用能力を身につけた度合いによって判定する。

**【教科書】**

『SPIRALE』(HACHETTE) ISBN:978-2-01-401581-2 (MP3形式ファイルは出版社のホームページで前もってダウンロードすること。)

**【授業外学修(予習・復習)等】**

外国語学習の初級段階では、予習よりも高頻度の復習が重要である。教材のMP3形式ファイルを使用し、授業で使った会話のモデルやフレーズを繰り返し聞き、発話の練習をすること。授業で書いた文章を繰り返し読み、書き、また展開することにより高いレベルの習得が可能になる。

**【その他(オフィスアワー等)】**

演習の授業なので毎回の出席と授業への積極的な参加が求められる。

**【主要授業科目(学部・学科名)】**